

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	入団促進事業	所管	消防本部 警防課
			TEL 2929-9122

事業の目的 (何の為に 行うか)	消防団の活性化を図り、地域防災力の維持及び市民生活の安全確保を図るため、進入団員の確保を確実に 行なうこと。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	消防団員	対象とした数	325	人
		実際に 利用した数	556	人

活動の内容	(何を したか)	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団特別点検、消防出初式などの消防行事において入団促進事業を実施。 ・消防団各分団が独自に入団促進事業を実施。 ・マスメディア及び広報紙等を利用し入団促進を実施。 													
		活動実績	項目名	各種消防行事における入団促進事業	477	単位	人	項目名	消防団各分団による入団促進事業	79	単位	人	項目名	マスメディア及び広報紙等を利用した入団促進事業	6

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	1,848	1,335	1,335	3.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	新入団員確保の達成度	退団希望者数に対して新入団員の人数	36	17	47.2
			単位 人	単位 人	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	100300	TEL	2929-9122
事業コード	100308		入団促進事業			
開始年度	平成 19 年度		—	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市総合計画			消防組織法、所沢市消防団条例、所沢市消防団規則			
	関連・類似事業							
	総体計画の体系	政策	第6章 みんなが安心して暮らせるゆとりあるまち	施策	1節 消防・救急	中柱	1 消防力の充実	小柱

行政改革大綱における行動計画への位置づけ		H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 13 位		実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***	
コード	3621	事務改善活動等の充実・強化	コード		コード
事業開始の背景					
全国の消防団員数は減少の一途をたどり、かつて200万人以上いた消防団員が、現在は90万人を下回るまで落ち込み、地域防災力の低下など、多大な支障をもたらすことになると危惧されている。当市においても、各分団の努力により325名の定員を維持しているものの、新入団員の確保は非常に困難であることから、あらゆる角度から消防団員の入団促進について積極的に取り組む必要が生じたため。					

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	消防団の活性化を図り、地域防災力の維持及び市民生活の安全確保を図るため、進入団員の確保を確実にこなすこと。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方						
	消防団員			入団促進事業に参加した消防団員数						
対象数		単位	平成 18 年度		人	利用数	単位	平成 18 年度		人
			平成 19 年度	325	人			平成 19 年度	556	人
事業の具体的な内容及び実施方法										
・消防団特別点検、消防出初式などの消防行事において入団促進事業を実施。 ・消防団各分団が独自に入団促進事業を実施。 ・マスメディア及び広報紙等を利用し入団促進を実施。										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価					
	<input type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())					
	<input type="checkbox"/> 終了 => (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)					
予算						
<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
平成19年度中に改善した点						

⑤経費	《会計種別》		一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算				1,848	2,629
	決算 (見込み含む)				1,335	
	(嘱託職員) (臨時職員)		(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費		人	0	0.65 人	0
	公債費					
	事業費合計			0	1,335	
	財源内訳			0	1,335	2,629
	一般財源					
	国・県支出金					
受益者負担金						
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)			0.0	3.9		
利用数一単位あたり(単位:円)			***	2,401.1		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	各種消防行事における入団促進事業	各種消防行事における入団促進事業に参加した団員数	人		477		
		消防団各分団による入団促進事業	消防団各分団による入団促進事業に参加した団員	人		79		
		マスメディア及び広報紙等を利用した入団促進事業	マスメディア及び広報紙等を利用した入団促進事業実施回数	回		6		
成果分析	新入団員確保の達成度	退団希望者数に対して新入団員の人数	目標値		36			
			実績		17		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	
			% 達成率		47.2		1	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題					
入団促進の環境づくりとして、消防団の認知度を高める必要がある。					
⑧二次評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)
	市民が消防団について知る機会を増やしていく。		恒常的な事業として確立する。		年度内を通じて
	平成21年度における事業の方向性				
	総合評価				
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())					
<input type="checkbox"/> 終了 => (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)					
予算					
<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
評価理由					
新たな消防団員の確保については、現行では各分団が地域の協力を得て実施しているが、近年候補者の減少や住民意識の多様化など様々な理由により困難な状況であり、消防組織法に基づき設置している消防団の組織維持、機能向上は市の責務でもあることから、今後も様々な方で入団促進を図っていく必要がある。					
評価日		平成20年5月12日	記入者職氏名		警防課長 荻野 透

⑨個別計画における方向性	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了				
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	評価理由	評価日				
年度内事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	評価日				<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業

◎環境基本計画		本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード		
施策の体系	施策の方向					
◎次世代育成支援行動計画		本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード		
基本目標						
主要課題						
施策の方向						